

駒場松桜会報

駒場高等学校同窓会会報
1991年9月1日 No.49

財団法人 駒場松桜会
(事務毎月曜10時~4時)

〒153 東京都目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校仰光寮
TEL 03-3466-7579 振替番号 東京 9-28486



平成3年度の駒場松桜会総会が5月19日(日)、駒場幼稚園ホールで開催されました。新校舎第一期工事の基礎の工程が進められているため、今年度は幼稚園にて行いましたが、昭和50年度の総会を行ったこともあり、園児のためのきめ細かな配慮、様々な工夫の凝らされた園内を見学することのできた良い機会となりました。同幼稚園の沿革につきましては、会報第44号(平成元年3月発行)第2面に詳しいのですが、昭和30年5月、松桜会により設立開園され翌年9月学校法人となり、現在に至っております。

総会とコチロンと

駒場幼稚園にて開催



例年通りの次第の後、ゲストスビーカとして、駒場幼稚園園長鹿野亨(32南)氏による「駒場幼稚園の教育理念や学校法人としての幼稚園経営の苦労につき、お話しいただきました。」その内容の詳細につきましては第5面を御覧下さい。

総会終了後、第三から駒場へと踊り伝えられてきたコチロンの継承活動の一環として、小貫先生の御指導と鎌倉支部の小山ゆり(34中)氏のピアノ伴奏により、コチロンの輪が広がり、楽しいひとときを過ごしました。今まで積み重ねてきた講習会の成果と、鎌倉支部

'92年度 総会のお知らせ

—90周年を迎えて—

来年の平成4年度は、いよいよ90周年を迎えることとなり、記念行事としての総会、懇親会を開催したいと思っております。明治から平成へと四代にわたる長い歴史を彩ってこられた方々と共に母校を語り合う楽しい機会となりましょう。詳細は次号にてご報告いたします。その際、新校舎もある程度形を成していることと思われ、御覧になりながらの同期会、クラス会などお集まりを、この機会に合わせ、同じ懇親会場で企画なさっては如何でしょうか。総会、懇親会両会場共に、約50名の参加が可能ですので、是非多数お出かけ下さいませ。お待ちしております。

○総会及び九十周年記念音楽会
日時 5月9日(土) 13時~14時
会場 駒場エミナース ホール(駒場東大前下車・徒歩5分)

○記念音楽会には、駒ワイロB、在校生によるコンサート、その他を予定

○懇親会
日時 5月9日(土) 16時30分~18時30分
会場 駒場エミナース、ダイアモンドホール



の皆様が力強い応援により、皆様の安定感のあるステップで熱が入り、時が経つのを忘れてしまいました。—関連の「コチロン史」その3— (第5面)男子が初参加した頃の



コチロンをしのばせる第7面もあわせて御覧下さい。今年度は男性の出席も多く、和やかな雰囲気の中、90周年となる来年度への明るいステップという感じを受けました。

〔進路〕

最近5ヶ年の大学合格状況のうち1/内は保健体育科

Table with columns for university names and counts for years 62.3, 63.3, 元.3, 2.3, 3.3. Includes entries like 国公立大学, 北海道大, 山形大, etc.

収支決算 1990年4月1日から1991年3月31日まで

Income Statement Table with columns: 90年度予算, 90年度決算, 増・減, 91年度予算. Rows include 基本財産運用収入, 事業収入, 会費収入, etc.

Expenditure Statement Table with columns: 90年度予算, 90年度決算, 増・減, 91年度予算. Rows include 事業費, 会費, 印刷製本費, 通信費, etc.

有形固定資産 ① 基本財産積立金 15,186,725 ② 奨学積立金 4,070,000 ③ 会館建設等積立金 5,160,000 ④ 名簿発行積立金 1,650,000

記念樹及び記念石について

前記の校舎建設用地整地に伴って母校60周年記念樹及び記念石(松桜会)をはじめ、下記の記念樹及び記念石が移植または移転されました。

着任の挨拶



この四月、都立駒場高校第十七代校長として着任、同時に伝統のある松桜会の一員に加えていただき光栄に思っております。

話が変わりますが、私の知人でもなく七十歳になられる方が、このころ大樹に魅せられ、油絵に精進を傾け、九州にまで大樹を求め出てかかると聞いています。

追悼



元理事長 久保しげ様

元理事長久保しげ様、平成三年三月九十六歳で逝されました。長い間松桜会理事を務めてお務めいただきました。

世界に翔く同窓生



42西 長岡純子氏

第三の方々には、そのすばらしい演奏が今も語り草になっている長岡(旧姓長松)純子氏については、御主人様の転勤を機としてアムステルダムに在住、ヨーロッパでの活躍が中心で、日本のコンサートは、

えられました。優れた第三の先生方の中でも傑出されたと思っております。また友人にも思慕し優秀な方々が揃って、ヨロッパでよい音楽を学びたいと思いいろいろなチャンスにチャレンジしました。

昭和28年理事、54年4月、宮川千代様の跡を承けて理事長に就任、59年4月まで在任、殊に会報編集に大きな力を尽くされ、六十年間記念誌、八十周年記念祝賀会など多大の寄与をいただきました。

恩師を訪ねる

第二回



保体科
竹村博之先生の巻

保健体育科創設期の話を知りたく、先生を訪ねました。小田急江ノ島線「長生」駅に先生の旧居を訪ねて、7分くらい歩いて先生宅です。こゝには昭和29年から住んでおられるので、当時は家もありません。鳥や田んぼでした。我家は2階に息子世帯が住み、1階は私達夫婦が住んでいます。

保体科の創設は、確か昭和23年の終わりに思いますが、当時の長倉校長先生が、ソ連には保健体育を専攻する高等学校が三浦校にあると。保健体育向上のため我が国にもあつてもよいのではなかろうかと提言されたので、私はなつともなことを、一つやってみるかと思つた。先生方に相談しました。また日本陸上競技連盟の役員を永くされ、国際競技大会の時には、織田幹雄さんと一緒に上訴審判員をされてきました。同連盟からは功労者として「秩父宮賞」を授けられています。

最後に先生ご自身の事を伺いました。「埼玉県生員で、旧制鹿谷中学で陸上やサッカー、東京高等学校は男子一人、女四人、孫六人、曾孫一人と、いったところ。大

序の認可があり、パンフレットを作り、先生方に学区内はもとより、他の学区までPRのため廻つていただきました。保体科は都内全域から応募することが出来ました。昭和25年4月入学者が一期生です。一回生の卒業生男子11名、女子23名でした。創設当時は保体科授業の施設は何らなく、グラウンドだけでした。それも半分はガレキの山でした。都の失業対策事業の一環として整備され、記憶のあるようにサッカーや陸上競技の出来る広いグラウンドになったのです。あの谷間には小川も流れていた時代でした。私は65才まで22年間駒場におり、その後日本女子体育短期大学の教授として10年間75才まで体育教育にたずさわりました。東京高等師範(現筑波大)を卒業したのは昭和3年で、最初は旧制立川中学校に赴任しました。途中軍隊に行き、昭和22年から駒場です。

竹村先生は駒場在職中は都保健体育教育研究会の理事長をされ、また日本陸上競技連盟の役員を永くされ、国際競技大会の時には、織田幹雄さんと一緒に上訴審判員をされてきました。同連盟からは功労者として「秩父宮賞」を授けられています。

最後に先生ご自身の事を伺いました。「埼玉県生員で、旧制鹿谷中学で陸上やサッカー、東京高等学校は男子一人、女四人、孫六人、曾孫一人と、いったところ。大

駒場幼稚園について

園長 鹿野 子(32歳)



駒場幼稚園と駒場松桜会との間わりについては、松桜会報第44号に概要を、その他折々に紹介してきました。この5月15日には37周年の創立記念日(昭和30年開園)を子供達と共に祝いつつ、昭和38年就任以来幾度かの危機を越えた歳月をかえりみて、松桜会が世に贈つたこの価値ある財産を今度譲り続けることを願っています。

運営の責任者として土地買収や園舎新築の大きな課題に直面した際、園内つながる多くの方々の惜しみない御支えをつきぬ感謝と共に忘れ得ない。学校法人としての資格を承たすために園との絶えざる折衝の結果、漸く昭和47年本契約につきついで金を納入し続け

た8年間、特に困難な資金面については在園男卒業生の保護者を中心とする厚い援助と共に松桜会の御協力の歴史を確かにつなぐたい。負債は更に積もりがそれに耐え得たのは、園の設立母体が都立高校の同窓会であること、そしてすべての結果が子供達に還元されるという信頼を支えられていると思う。駒場幼稚園は常にかくあるべき。幼児教育の場としての一貫した姿勢、方針、活動内容を追求し続けてきたし、今後も保持することをわがが。思考と行動の私主

性の育成を軸とする実践に、この輝きをいまでもと励ましを受ける。例えば、この夏も子供達は茄子、トマト、ピーマン、馬鈴薯と園の畑の収穫もまたを味わい、屋上水田には稲が順調に育つて、春の前半は稲刈り準備を仕立て、初夏には稲刈り、秋に刈入れ、一粒宛もみからを除き、瓶に入れて掲

園長 鹿野 子(32歳)

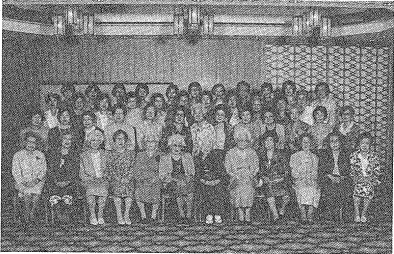
性の育成を軸とする実践に、この輝きをいまでもと励ましを受ける。例えば、この夏も子供達は茄子、トマト、ピーマン、馬鈴薯と園の畑の収穫もまたを味わい、屋上水田には稲が順調に育つて、春の前半は稲刈り準備を仕立て、初夏には稲刈り、秋に刈入れ、一粒宛もみからを除き、瓶に入れて掲

七十周年を祝う

関西支部より

港神戸が一望の下に眺められる「ホテルオークラ神戸」の34階メィエールの間で、6月3日(月)70周年記念の集いが開催されました。白舟を迎えられた滝谷都子様(7中)の饗應としたお姿を中心

に、既に来寿の武市恒子様(14東)や永田わくり様(17西)このお二人は現在東京在住でこの会のため来阪、関孫子様(17西)をはじめ愛媛から越智様、東京より杉山様等、また駒場卒の方も交り、49名一堂に会しました。私達一同この日の集いを、どれ程楽しみましたかと思われま



この日、中央に西村様のお写真と、西村様が数名で始められた後、二代井上様、三代梅井様と引き継がれ、15名の大きな会に成長しました。この日、中央に西村様のお写真と、西村様が数名で始められた後、二代井上様、三代梅井様と引き継がれ、15名の大きな会に成長しました。

の関西で、同窓の絆は固く、心の通い合う励まし励まされる会として、西村様が数名で始められた後、二代井上様、三代梅井様と引き継がれ、15名の大きな会に成長しました。

女がニューヨークにいるので、二年おきに行っていますが、わたしは明治38年1月15日生で、86才になりましたので、長時間飛行機に乗るのは少し疲れるようになった。明年5月に駒場松桜会は母校創立90周年を記念して、式典とパーティを計画している旨を申し上げましたら「元氣ならぜひ出席したい」とのことでした。



先生の自宅住所
〒527 藤沢市高倉八四〇

麻布生れの麻布育ち、お姉様お二方も第三(14・16回)でなんと三姉妹が同時に在学するという貴重な経験をされ、又お嬢様お二方も第三(36・40回)に入学されたという、まさに第三御一家でいらつしやる。

靴は当時先端の編み上げをとりとして、上級生になると髪は上げず、ローマ止めをしてのおしゃれ、着物の袖をまとめるタスキは、入学の年によって色が決められたので、色で学年が判るようになっていたという。

町まで六本木へ歩くのに、雨の時は足が泥の中苦勞な事だったので、書籍やリボンを買ってなど徒歩での行動半径の広さにも驚かされた。

史房枝

史房枝のところが三段の御挨拶が右か左かわからな。生徒に不安を抱かせてはいけないと思ひ、生徒には二段二段を練習しなさいと命令(今)して、私は電話口に向つた。石川先生のお宅である。右、左、左、左という先生の御指示で電話を切り、授業に駆け戻つた。今思うとなつかつた。あ、あの時の生徒に申訊くと思懐

の念を禁じ得ない。さてアジア大会出場以来駒場生とコチロンはどうであらう。残念ながら当時のような姿は現在はない。音楽隊も長い間コチロンの指揮を任せて下さった隊長さんが、アジア大会後石川先生御退職の前に御退任になり、その演奏は聞くことができなくなった。また昭和40年、運動会が生徒会のプログラムで、コチロンはプロگرامより消えることになった。それに加えて忘れもしない昭和37年、支部省より指導要領の改正が発せられた。驚いたことに女子の体育実技が三年間に七時間となり、戦後も九時間行つていたのである。健康増進、女子体力の強化と呼ばれていた時、逆行も甚だしい。私達有志は驚きと怒りで機会を捉えては、心ある人達の署名を集め関係ある所に提出した。しかし発表されたものはいかんともしたが、文部省では七・九単位であり、学校の判断ですと繰り返すばかり。都立高の殆んど(進学校)の女子は七単位となつてしまつた。そして教材は増える一方でコチロンの時間は少なくなつてしまつた。ではコチロンを噛みしめながら旧交を暖め合いました。

◎コチロン講習会
9月24日(火)2時より
どうぞ御参加お待ちしております。

野球部OBの武部義純氏(駒5-1)が作詞した応援歌「緑の波に」が、昨年10月20日高橋前校長先生に贈呈され、今総会でテープが流され楽譜が配られて披露された。公式には、7月18日(木)の野球部第一回戦、明治高との江戸川球場に於いて、駒フェイルの応援により初めて演奏された。

応援歌 緑の波に



朝に星を戴いて 夕べは影を長く引く
汗と涙の3年こそ わが若き日のしるしなれ
駒場よ 駒場よ わが母校
駒場よ 駒場よ 愛する母校

鮫島有美子コンサート
—チケット完売—

来る9月16日月・振祝14時より、池袋の東京芸術劇場大ホールにて開催の、鮫島有美子コンサートのチケットは、お陰様で完売となりました。御協力に厚く御礼を申し上げます。お席は「時空創造」よりの割当チケットを、お申込したによりそのようなお席となりました。御了承下さいませよう。



平成三年度 教職員異動

退職	転出	転入
校長 高橋道彦先生 化学 根本裕夫先生 音楽 藤村久男先生 音楽 藤村忠終先生 英語 藤川日出子先生 保体(嘱託員) 土居安夫先生 保体 平島満先生 保体 小石川高枝先生 地学 多胡忠治先生 社会 猪江高枝先生 社会 磯村充夫先生 庶務係長 伊東勇一先生 京橋商高校へ	校長 小泉晴一先生 英語 武蔵村山高校より 英語 佐藤信夫先生 社会 町田高校より 社会 小原孝久先生 赤城台高校より 生物 赤野正雄先生 化学 国分寺高校より 化学 伊藤廣弘先生 豊多摩高校より 音楽 川口明子先生 竹早高校より 保体 藤岡廣隆先生 武蔵村山高校より 経理係長 稲川和夫先生 府中高校より 保体(嘱託員) 加藤三郎先生 日比谷高校より	校長 小泉晴一先生 英語 武蔵村山高校より 英語 佐藤信夫先生 町田高校より 小原孝久先生 赤城台高校より 赤野正雄先生 国分寺高校より 伊藤廣弘先生 豊多摩高校より 川口明子先生 竹早高校より 藤岡廣隆先生 武蔵村山高校より 稲川和夫先生 府中高校より 加藤三郎先生 日比谷高校より

松桜会より皆様へ

- ①来年度発行予定の、会員名簿掲載用のお葉書を返送していただき、どうもありがとうございました。まだ出していらっしゃらない方、よろしく御協力をお願いいたします。名簿予約申込の受付、広告の掲載受付については、改めてお知らせいたします。
- ②来年の90周年、そして100周年にむけて、第三及び駒場に関する資料の収集、整理を行っております。卒業アルバム・書籍発行物・スナップ写真・その他、貴重なものは存じますが殆んど揃っておりませんので、母校の資料として拝借できましたら幸いです。御連絡をお待ちしております。
- ③第1面にも記しましたが、来年の90周年記念総会にあわせ、同期会・クラス会を企画の予定がありましたら、次号でお知らせすることもできますので、今年中にお申し出下さい。懇親会と同時ですと、タテヨコ(上級生、同級生、下級生)のお話もでき、何かと楽しい機会になるのではと思われまます。
- ④会費納入の振込用紙の裏に、各種の情報、御質問をいただいております。できる限り紙面に採用し、お答えもいたしたいと存じますので、御近況、御意見など幅広く御活用下さい。
- ⑤終身会費についてお問合せをいただきますが、目下検討中ですので、今少しお待ち下さい。

学園祭のおしらせ

校舎工事中のため、敷地が中央部分で分かれた状態になり、大橋側からは校舎が、駒場東大前側からは仰光寮が大きく迂回することになり、松桜会へ御用の際にも御不便な状態でございます。9月21日(土)9月22日(日)の日程で、学園祭が実施されることになりました。限られたスペースでの催しでもあります。行き届かないことと思いますが、松桜会「お休み處」を設置したいと考えております。場所は2号館2教室です。同窓生の皆様には、変容する校舎を御覧になりながらも、お出かけ下さい。詳細につきましては、松桜会の事務局までお問い合わせ下さい。

御 訃 報

近藤宏二先生 平成2年3月19日
西田シマ先生 3月20日
小堀松次郎先生 8月9日
渡辺きよ先生 9月28日
謹んで御冥福を祈り申し上げます。

●駒場幼稚園

築園30周年を記念し、思考と行動の自主性の育成を目標とする。お問い合わせは電話03-496-2939

●田代美恵子氏(駒12-A)

アンデムジクフェテオ
6月、イギリスのエドスター大聖堂の音楽に招かれ、ロンドン公演にも大成功をおさめたワイドオリオンとテュロのデュオ。

●東京公演

9・28 10・30 11・20
横浜公演 山手ゲート座
9・7、10・19 11・24
お問い合わせは、タンネアンデムジク(電話03-535-5522)

●駒フィールド15周年記念演奏会

10月10日(日)13時開演
世田谷区民会館ホール
お問い合わせは、大坪崇氏 駒40
電話03-3700-7662

●熊谷明子氏(駒4-17)

90ノールベル文学賞受賞者オクピオ、スエデン賞の受賞を共著
法政大学出版局発行
●小原輝子氏(駒11美)
日時計作家。

●八王子市内・時見橋に日時計を作

成。最寄の方、おついでの方、どうぞ御覧。

●コロナ講習会

9月24日(日)14時より
詳細は松桜会事務局へどうぞ。

おたより

振込用紙通信欄から

通信欄にお寄せいただくことが多くなり、大変うれしく楽しんで読んでいる面々で御意見を反映し、より身近な同窓会としての機能を発揮できればコトナナを設けて質疑応答など交流場にと計画もしておりますが、今回は一部の御紹介をさせていただきます。

☆吉田探先生の記事懐しく拝見しました。松桜会報、唯一の情報源です。(藤井みや様、38中、音楽部)

☆松桜会報、大変楽しくなりまして、同時代の座談会に、古き良き時代を思い出します。(駒4、5、6の方々)

☆2月3日、杉村ゆき先生の傘寿をお祝するクラス会を日本橋三越で行いました。25人が出席と盛會でした。(田中泉様、駒9-13)

☆職場の先輩が第三出身で今もおつきあいさせていただき、社会で先輩にお会いできる喜びはまたひとしおでした。小貴先生の授業なのに、駒場つなぐコナロンをあまり教えていただけず残念でした。(角田やよい様、駒29-14)

紙面の都合上、御愛しました所までとさせていただきます。

▽編集後記△

次号は、90周年記念の50号となりますので、増頁と内容も広汎にそして深き厚みのあるものと願っております。尚一層の御協力を願っています。(平山記)